



ミズベ共感ビジネスを生むプラットフォーム「ミズベリング天竜川」

第14回 天竜川ミズベリング協議会(準備会)を開催しました！！

ミズベリング天竜川では、天竜川の水辺空間を活かしたまちづくりを進めています。天竜川下流周辺を活用するため、平成30年4月から社会実験を募集・実施しています。引き続き、天竜川の利活用を更に促進していくため、第14回 天竜川ミズベリング協議会(準備会)を開催しました。

【日時】令和7年2月21日(金)10:00～11:00

【場所】浜松河川国道事務所 入札室

【内容】1)社会実験の実施状況について

2)河輪地区の利用状況について

3)中野町を考える会 水辺で乾杯について

4)天竜川右岸19.4k ドッグランの利用状況について

5)天竜川 都市・地域再生等利用区域の指定に向けて

6)社会実験応募要項の修正について

【参加者】

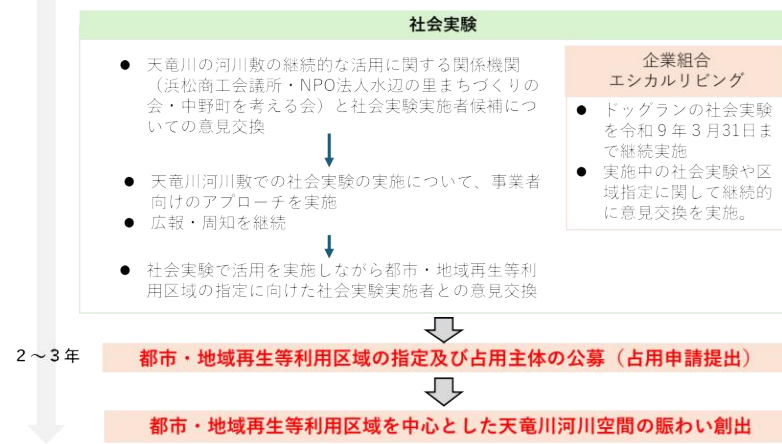
組織	所属・役職
地域	中野町を考える会 事務局長
	NPO法人水辺の里まちづくりの会 理事長
浜松市	土木部河川課、公園管理事務所
国土交通省	浜松河川国道事務所 工務第一課 課長

【議事概要】

- 社会実験の実施状況と今後の方針について
- 河輪地区において、ドローンフィールドの今後の運用について再度検討することとなった。
- ドッグランの社会実験が始まったことで水辺空間の利活用の幅が広がっている。実施者は春先には社会実験の課題が明確になると考えているため、課題を把握した上で運用の方向性について意見交換を実施する。
- 天竜川での社会実験が多くの方々に認識してもらえるよう、浜松商工会議所をはじめとする民間企業や、地域の団体にも協力いただき、周知や広報を継続的に実施する。
- 社会実験応募要項の修正について
- 社会実験の実施者・参加者を対象としたアンケートを、回答者の利便性の観点からWebアンケートに修正することが決議された。
- 社会実験参加者へのアンケートは、実施者から参加者に確認したい事項を適宜追加しながら運用し、フィードバックを実施することとする。

【都市・地域再生等利用区域指定に向けた来年度以降の動き】

令和7年1月 ●ドローンフィールドの運用方法は再度検討



天竜川での都市・地域再生等利用区域指定に向けた
来年度以降の動き